



くりきのぶかず

栗城史多氏講演会

12月8日、登山家の栗城史多さんの講演会を実施しました。

栗城さんは、世界の山に無酸素・単独登頂を挑戦し続けています。2012年のエベレスト挑戦の際、凍傷で9本の手の指の第二関節から先を失いました。周囲からは、登山家としての栗城は終わったと言われたそうです。それでもトレーニングを続け、2014年にブロードピーク(8047m)に単独・無酸素で登頂してみごと復活を果たしました。

人間の特権は、夢や目標を持つことができること。夢をかなえるためには「言葉にすること」と語ってくれました。また喜びと苦しみは表裏一体であり、振り子のようだ。苦しみが大きいほど喜びも大きい。夢の大小、叶う、叶わないは重要ではない。あきらめないで努力することが重要である。そして最後に、「成功の反対は何もしないこと。行動することで何かができる。」と1時間の講演をまとめてくださいました。



生徒会三役改選

12月4日に生徒会の会長・副会長・書記の三役改選のための立会演説会と投票が行われました。立会演説は応援者1分、立候補者3分という短い時間でしたが、よくまとめられていて、応援者からは立候補者の人柄が、立候補者からは学校をよりよくしたいという気持ちが伝わってきました。その後、武道場に場所を移し、八幡東区の選挙管理委員会から借りてきた、正式な選挙で使用する記載台、と投票箱を使って投票が行われました。今回は信任投票で立候補者全員が信任されました。

個人情報保護法に抵触する恐れから、写真を削除します

個人情報保護法に抵触する恐れから、情報を削除します

大地学級出前授業

12月3日の大地学級の調理実習は星琳高等学校の食物調理科の先生と本校の卒業生の生徒2人が来校しての出前授業でした。大地学級の生徒以外にも本校3年生で星琳高等学校の食物調理科を希望している生徒達も参加しました。

シュークリームづくりの実習のかたわら、高校の先輩が充実している高校生活の話や将来の夢などを話してくれました。

先輩の声を聞くことができ有意義な出前授業となりました。



みんな頑張った 合格祈願餅つき大会



12月11日に3年生の合格を祈願しての餅つき大会がありました。保護者の方、地域の方に加え今年は玄海青年の家とかぐめよし少年自然の家の職員の方も手伝いに来てくださいました。

1年生の中には「餅つきを初めてした」という生徒もいて杵同士が当たる場面もありましたが、2年生は、昨年经验しただけあってコツを得ていたようでした。なかなか上手に餅をつきあげることができました。つきあがった餅は3年生に志望校への合格を祈願して届けられました。餅のように粘り強く頑張ってください。

初めての球技大会

12月18日に球技大会が実施されました。これまで駅伝・ロードレース大会を実施していましたが、生徒総会で出された「球技大会を実施してほしい」という生徒からの要望が可決され実現しました。今年球技大会として、男子はティーボール、女子はソフトバレーボールを実施することにしました。2年をA・Bチームに分けティーボールは6チーム、ソフトバレーボールは太陽・大地クラスが加わり7チームを学年に関係なく抽選を行いA・Bパートに分けて予選を実施しました。

ティーボールAパートは3年1組がパート代表に、Bパートは3年2組がパート代表になりました。決勝は、3年1組が長打爆発で見事優勝しました。

ソフトバレーボールAパートは太陽・大地クラスがパート代表に、Bパートは2年Aチームがパート代表になった決勝戦でした。決勝は熱戦が続き1-1からの最終セット、2年Aチームが太陽・大地クラスを振り切って優勝しました。

体育館では試合が終わった3年生が自主的に会場の後片付けを始めたところ、1・2年生もそれにならって片づけをする場面が見られました。

行事のたびに模範となる3年生、それを見て成長する1・2年生、素晴らしいと思いました。

寒い中、生徒全員が力を出し、そして楽しむことができた球技大会でした。



グラウンドの階段に照明がつきました

「グラウンドの階段が暗くて、冬になると下がよく見えずあぶないです」という陸上部の生徒の一言でした。暗くなって階段に行ってみると確かにその通りでした。教育委員会にお願いして明るい照明をつけていただきました。

今後も生徒の皆さんが安心・安全に学校生活を送れるように施設の整備を続けます。

